



こさかだより

立憲民主・無所属 千葉市議会議員団 小坂 さとみ
《令和6年第4回定例会報告書 2025年2月発行》

Vol.13

適切に財源を使うことで、安くてより豊かな暮らしの実現に



救急搬送について

★ 救急車の不正利用が **全国的に** 増加しています。

Q

小坂の質問

千葉市は、どの様な事例があるか？

A

千葉市の回答



- ・寂しくて誰かと話がしたかった
- ・病院に行く手段がなかった
- ・割れたコップで指を1ミリ程度切った

Q

小坂の質問

咳がでるなどの軽症の搬送割合は？

A

千葉市の回答

全体の50%以上が軽症の搬送依頼

※ 軽症とは 入院治療を必要としないもの。中には、手指の切断・急性胃腸炎など医療処置が必要なものもあるため、一律に不適正に該当しない。

救急搬送要請の基本

突然の重い病気・緊急性が高い症状の方の搬送

千葉市の周知取組

シャープ7119への電話相談
千葉市救急受診ガイドの配布

千葉市の救急対応改善の取組

救急車の増車・医療従事者を増やす

財源を圧迫することに繋がります！

他市の取組（松阪市・茨城県）

救急搬送され、緊急性が低く入院に至らなかった場合、「選定療養費」の徴収

松阪市の効果

救急出動件数・約20%減少 / 軽症者率：6.5%減少

安心な暮らしの実現のひとつは、必要な時に必要な医療が受けられること。

医療従事者の疲弊などで医療崩壊もささやかれる昨今いち自治体だけで取組む枠を超えているため、国への提言をしつつ本市でも、改善に向かう取組が必要である。





私たちが納めた税金が適切&有効に、使われているか？を確認しました。

★ 放置自転車

千葉市の成果 → 駅や商店街周辺の放置自転車削減に一定の成果を評価

Q

小坂の質問

毎年約1億円の対策費が使われているが、放置自転車の減少に伴い、予算縮減への取組は？

A

千葉市の回答

撤去車両の保管場所を6か所⇒3か所に集約し管理経費の削減を図る

★ J R 稲毛駅東口再開発

2017年から関係権利者による「まちづくり協議会」で市街地再開発の検討

Q

小坂の質問

調査・検討にかけた総歳出額は？

A

千葉市の回答

約3千万円。

「まちづくり協議会」は2024年に解散。理由 → 事業性が低い。

7年間で3千万かけて、稲毛駅周辺の混雑課題は、何も解決されていない！
調査にかけたお金と時間を無駄にせず、早急に稲毛駅周辺混雑解消に取り組むこと。



★ 空き家マッチングサイト「すまいのリユースネット」

Q

小坂の質問

登録件数は？

A

千葉市の回答

年約2件

千葉市にあるといわれる約1万4千件の空き家削減に効果的な取組であるか検討すべき。そもそも、空き家を出さないことが肝要。
よって、高齢化社会が起因しているので、高齢福祉・あんしんケアセンターを所管する保健福祉局の取組も必要である。



★ 千葉市地方卸売市場

千葉市地方卸売市場の現状 → 開設45年を経過

Q

小坂の質問

再整備計画にかけた期間と総額は？

A

千葉市の回答

約1億円

*全国卸売市場の現状：取引高は、全国的に減少の一途（東京都中央卸売市場を含む）
しかし、市民の食を守る観点から守らねばならない事業

これまでかけた年月と約1億円が価値あるものであったと評価できる市場となることを期待する。



★ ドローン宅配実証実験

実験開始当初 → 概ね5年程度で社会実装されるといわれていた

Q

小坂の質問

本年度で何年目か？

A

千葉市の回答

9年目

到達目標の設定・アプローチの工夫など緊張感を持って取組みせよ。



〈市政に関するご意見をお寄せください〉

☎ 090-8534-8723

✉ sk.kosaka@gmail.com

【事務所】

千葉市稲毛区柏台1-4-603

🌐 <http://www.kosakasatomi.com>

